

# 役場からのおしらせ

南木曾町役場 ☎0264-57-2001  
☎0264-57-2270

## 保育園入園のご案内

### 福祉係

南木曾町保育園では、以下のように保育園入園に必要となる説明会および入園者の募集を行ないます。

■入園説明会（託児所を設けます）

○日時 12月7日（木）

午後1時30分から

○場所 南木曾会館

来年4月に入園を希望される保護者の方はご出席ください。

なお、3歳以上の在園児を持つ保護者の方の出席は必要ありません。

出席できない方は、役場住民課福祉係窓口にて入園申込書類をお渡ししますので、募集期間中にお越しください。

■入園者募集について

○募集期間

12月7日（木）～22日（金）

○申込書提出先

住民課福祉係・各保育園

○対象年齢

3歳以上児

平成13年4月2日～

平成16年4月1日生まれ

1・2歳児（未満児）

平成16年4月2日～

平成18年4月1日生まれ

※1・2歳児（未満児）については、申し込み状況により希望する園に入園できない場合もありますので、あらかじめご了承をお願いします。

## 町内3小学校の統合に伴う閉校記念式典と南木曾小学校の開校式・入学式について

### 問 教育委員会

☎0264 (57) 3335

平成19年4月1日から南木曾小学校が発足しますが、新生小学校の開校に向けて準備

が進んでいます。

各小学校の閉校式典については、各小学校ごとに設置された地区委員会と協議をしていただいています。式典の期日が決まりましたのでお知らせします。

### ■閉校式典

田立小学校：

平成19年2月24日（土）

読書小学校：

平成19年2月25日（日）

蘭小学校：

平成19年3月3日（土）

また、南木曾小学校の開校式・入学式は、平成19年4月5日（木）を予定しています。

## 国民年金の免除・猶予期間はあとから納めることができます

### 住民係

松本社会保険事務所  
☎0263 (32) 5821

国民年金保険料の免除や猶予を受けた期間は、保険料を全額納めた期間に比べ、受け取る年金額が少なくなります。

このため、これらの期間は10年以内であればあとから保険料を納付すること（追納）ができます。

保険料を追納する場合は、

保険料の免除もしくは猶予を受けた年度から起算して、3年度目以降に保険料を追納すると、承認を受けた当時の保険料額に経過期間に応じた加算額が上乗せされます。

追納を希望される方は、社会保険事務所までお問い合わせください。

## 人権週間について

### 福祉係

法務省は12月10日の「人権デー」を最終日とする12月4日から10日までの一週間を人権週間と定め、「第58回人権週間」として各種活動を行います。

### ■啓発活動重点目標

「育てよう 一人一人の人権意識―思いやりの心・かけがいのない命を大切に―」

### ■その他強調事項

- ・女性の人権を守ろう。
- ・子どもの人権を守ろう。
- ・高齢者を大切にすることを育てよう。
- ・障害のある人の完全参加と平等を実現しよう。
- ・部落差別をなくそう。

・アイヌの人々に対する理解を深めよう。

・外国人の人権を尊重しよう。

・HIV感染者やハンセン病患者等に対する偏見をなくそう。

・犯罪被害者とその家族の人権に配慮しよう。

・インターネットを悪用した人権侵害を止めよう。

・性的指向を理由とする差別をなくそう。

・ホームレスに対する偏見をなくそう。

・性同一性障害を理由とする差別をなくそう。

・北朝鮮当局による人権侵害問題に対する認識を深めよう。

長野県でも12月1日から10日まで「ちがいを愛する」

県民運動強調週間」として、人権啓発イベント等の活動を行う予定です。

### 人権イメージキャラクター



人KENまもる君 人KENあゆみちゃん



## 本格的な冬が訪れる前に

南木曾町役場 ☎0264-57-2001

### 水道凍結防止について

#### 問 上下水道係

冬間近となりました。昨年は12月に急激に気温が低下し、水道凍結が多く発生しました。これらの事故を防ぐため凍結防止対策は早めに行いましょう。

#### ●事前に確認!

元栓・不凍栓の箇所を確認し、点検しましょう。

#### ●凍結を防ぐ対策

発泡スチロールやビニール

袋の中にモミ殻を入れたものなどを、メーター器ボックスの中に入れておくだけでも効果的です。

水道管にはサーモ付き電熱線を取り付けるなどしてください。

家を留守にするときや、お休み前には元栓・不凍栓を締めてください。ハンドルの開け閉めが不完全だと水漏れの原因になります。

また、水抜き(水落とし)をする場合、蛇口から水を出しながら、元栓を閉めるのが一般的ですが、元栓を閉めてから、蛇口を開けても、水道管の中の水は抜けていきま

#### ●凍結してしまつたら

蛇口を開け、凍つた部分にタオルをかぶせ、蛇口の方からぬるま湯をゆつくりとかけてください。熱湯をかけると破裂する恐れがあります。

なお、家庭内で凍結して溶けない場合や破裂などが生じたときは、町指定の水道業者さんに連絡して、修理を行つて下さい。

#### ●町給水工事指定業者 (町内業者のみ掲載)

(50音順)

事業者名	住所	電話番号
安部建設	吾妻4437	0264-58-2561
(有)蘭工業	吾妻4006-18	0264-58-2630
太田工業	読書2937-140	0264-57-2483
酒井水道(株)南木曾営業所	吾妻52	0264-57-2513
(有)志泉設備	吾妻3663	0264-58-2763
(有)中島石油店	読書3370-7	0264-57-2317
松美屋商店	田立1405-4	0573-75-4670
三石建材	吾妻2678	0264-58-2302
(株)名工土木	読書3669-13	0264-57-2077

### 除雪システム

#### 問 建設住宅係

除雪作業については例年のとおり、町内の業者に委託して行います。

町民のみなさんにはご不便をおかけすることもありますが、可能な限り通行等支障がないよう努力しますので、ご協力をお願いします。

#### ●除雪には時間がかかります

除雪車両には限りがあります。また、順番に作業を行うため、除雪が遅くなってしまう路線も出てきますが、ご理解をお願いします。

#### ●障害物・道路境に目印を

除雪に障害となるもの、道路境の確認の難しい場所については、目印を付ける等、スムーズな作業を行えるよう、ご協力をお願いします。

特に路上駐車は、作業の妨げとなります。極力、路上駐車はしないようご協力ください。

また、作業中は除雪車両を優先していただき、雪で狭くなった箇所ですれ違いには

ご注意ください。

#### ●各戸での除雪をお願いします

除雪車両での作業については、おおむね15cm以上の降雪を基準としています。各戸・地区等で作業が可能な範囲内の除雪にご協力をお願いします。

融雪剤については、町内各所に設置してあります。不足となった場合は、区長さんを通してご連絡ください。



## 冬道の交通安全

問 総務係

積雪や凍結のある路面は乾燥した路面に比べ、4～8倍も滑りやすいといわれています。冬道では、少なくとも乾燥路の倍以上の制動距離が必要で。

冬道で発生する事故の多くは、急ハンドル、急ブレーキ、急発進などの「急」のつく運転や、速度の出し過ぎなどの無理な運転によるものです。

冬道に関する正しい知識、スリップさせないための慎重な運転が大切です。

●ゆとりを持って早めに出発  
路面状態が悪いときには時間がかかり、先を急ぐ焦りから、運転ミスを犯しやすくなります。早めの出発を心がけましょう。

●車間距離は夏の二倍  
冬道で最も多い事故は追突。スタッドレスタイヤを過信せず、車間距離を充分に取りましょう。

●交差点は減速して  
冬の交差点は事故多発地

帯。たとえ青信号でも、アクセルを戻し、エンジンブレーキを効かせ、ブレーキを踏める状態で接近しましょう。

●ブレーキの踏み方のコツは  
ソフトブレーキ（ブレーキの踏みしるを半分くらいにして、タイヤをロックさせずにゆっくり停止）、ポンピングブレーキ（タイヤがロックする寸前まで、ブレーキを結んだり緩めたりを素早く繰り返す）を心がけましょう。

●次のような場所では特に注意しましょう

- ・交差点とその付近およびカーブ
- ・坂道（特に下り坂）
- ・橋の上やトンネルの出入口
- ・建物や山による日陰の部分



## 健康講演会が開催されました



講演の主な内容をご紹介します。

◇◇◇◇◇

メタボリックシンドロームを予防・解消するためには、からだに入る量と、出る量のバランスに注意する必要があります。運動で出る量を増やすことは難しいので、食事を工夫することが効果的です。野菜やきのこ、こんにゃくなどはカロリーが低いので、よく多く食べるよう心がけてください。逆に油をたくさん使った料理は控えましょう。

また、年を取るのには悪いことばかりのような気がしますが、誰にでも訪れる自然なことです。自分の死について普段考えることはありませんが、どう老いていくのか、どのような死を迎えるか考えてみましょう。今この時をどんな風に生きていけばよいか、明日はどんな風に過ごそうかと考えることから、生きることの本質を見つめてみましょう。生きていて良かったと思

える瞬間を多く持つことによって、希望が持てる毎日につながると思います。

地域の医療や福祉も自分たちで考えていく必要があります。私たちはどんな人生をこの町で送り、どんな最後を迎えるのか。病気になるっても、痴呆になっても、みんな支えあって笑顔の絶えない町になつたらいいと思いませんか？

◇◇◇◇◇

参加された方からは、生きることの質や、生きることの意味を学び、この講演会から一つでもできることを探して健康に生きることを努力していきたい、と前向きな感想が聞かれました。好評のうち、誠にありがとうございました。



ギターを片手に語る高木医師

保健指導員主催、食生活改善推進協議会共催、南木曾町後援の健康講演会が10月21日、南木曾会館で開催されました。

講師に諏訪中央病院の高木宏明医師をお招きし、「健康に生きること」をテーマに、メタボリックシンドロームの判断基準から、生活習慣病になりやすい生活習慣、特に食生活習慣について、また、元氣と長生きの秘訣や人生の最後まで健康を保つヒントについて分かりやすくお話ししていただきました。